



今月のテーマ 南郷中学校2年生3名が職場体験に来ました！(10月30日～31日)

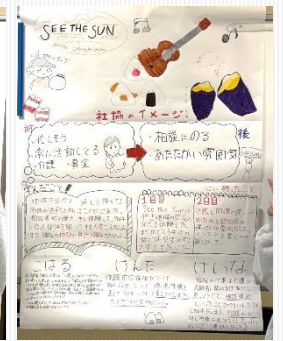
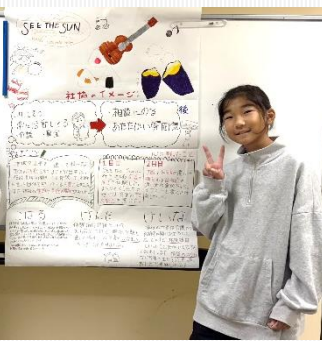
昨年度より、南郷中学校の職場体験に葉山町社会福祉協議会も協力させていただいています。今年は2年生の3名が2日間に渡って社協のお仕事を体験してくれました。

1日目は堀内地区の『ほりうち地域交流会the2nd』に参加し、生活支援コーディネーターの仕事を見ながら、地域活動をする皆さんにインタビューをしました。(頂いたおにぎりがとても美味しかったそうです)

2日目は社協の『総合相談』を体験してみよう！ということで、「相談援助演習」をおこないました。相談者役の社協職員相手に、相談内容に合った地域活動のコーディネートをしてくれました。1日目のインタビューで聞いたことを活かし、相談者のニーズに一生懸命答えてくれました。

「聞き上手」と「聞き下手」の体験もし、短い時間でしたが、“良い相談援助”とはどんなものなのかを体験しました。まとめの時間には、2日間の学びの集大成である絵日記を作成し、美術部に所属する3人が協力して、体験前と体験後の「社協」のイメージの変化や学んだこと、感じたことなどを素敵なイラストと共に描き上げてくれました。社協のお仕事は一言で説明が難しく、生徒たちも「どんな所だろう？」と考えながら来てくれたと思いますが、体験前は「忙しそう」「介護」「募金」というイメージだったものが、体験後には「相談に乗る」「あたたかい雰囲気」に変わったそうです。学んだこととしては、「地域交流会を通して様々な団体の活動を知ることができた」「相談援助の『聞き手』を体験して、相手に合った団体を紹介する大変さを知った」など記載されていました。やはり絵日記にも、「おにぎりが美味しかった」と強調されていました。(絵日記は社協に飾ってあります！)

1日目のインタビューに際し、ご協力いただきました地域の皆さま、ありがとうございました！



◆令和6年度 年末たすけあい運動助成事業 ～アフターフォロー見学会 11/10(日) 実施しました～

「星とおひさま葉山里山の学校」の1日体験会にお伺いし、ホースハーモニー(馬とのふれあい)体験とFIKA(保護者と講師との交流)を見学してきました。

馬にお腹を向けて深呼吸をし、馬と呼吸を合わせて実際に触れ合うという体験もさせていただきました。目の前で見る馬の大きさと優しい表情に感動！

FIKAでは、講師である明星大学の星山麻木教授とそのゼミ生たちのお話を聞かせていただきました。教員を目指すゼミ生たちの夢の話や、参加者の感想などを聞き、胸が熱くなる時間を過ごすことができました。



～～講演会のお知らせ～～ 子どもが「学校に行きたくない」と 言い出したら・・・どうする？

講師: 蓑田 雅之さん

第一部: 「義務教育」と「教育を受ける権利」、不登校とは？
第二部: 心の問題、「自己肯定感」の大切さ、行き渋り期の親の対応

開催日: 2024年12月14日(土)
時間: 10:00～12:00(受付9:30～)

場 所: 葉山町福祉文化会館 大会議室
※参加費は無料ですが、今後の活動のためにドネーションをお願いしています。
主催: ウチの子学校に行きたくないと言いました連絡会
協力: ゆずり葉の会



不登校・ひきこもりの家族会 葉山ゆずり葉の会

○日時: 12月19日(木)10:00～11:30ひきこもりの人の家族ZOOM参加も可、不登校編は5月から個別相談が中心となっています。(下記メールへ要事前連絡)
○会場: 葉山町福祉文化会館 2階第2集会室(イスあり)
ゆずり葉の会 zushi.yuzurihanokai@gmail.com

